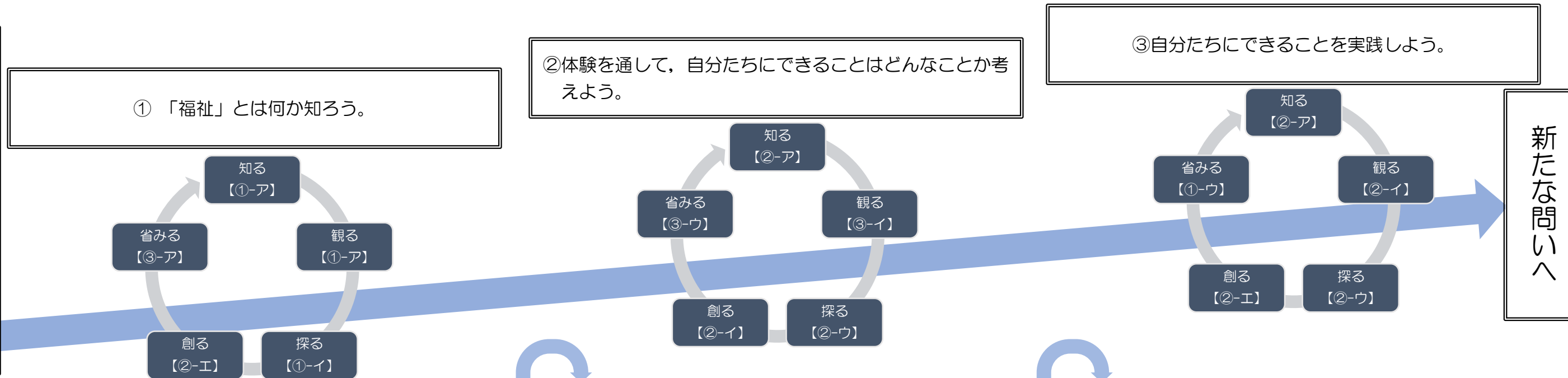


《本質的な問い》

様々な人とともにくらししていくために、海田町の一員として、自分たちにできることは何だろう。

問題

がで相
少手
ない意
。識
を
をもち
をなが
をら、
を自
行分
動に童
移すに



	探究のサイクル1 (20時間)	探究のサイクル2 (30時間)	探究のサイクル3 (20時間)
知る 💡	<ul style="list-style-type: none"> 「福祉」について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 海田町には、どんな人が住んでいるのかを知る。 みんなにやさしい海田町になっているのか調べてみたいという意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> やさしい海田町にするために、自分たちができることについて再度話し合い、決定する。
観る 👁️	<ul style="list-style-type: none"> 世の中には、様々な人がいることに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな立場の人の視点に立って考えるための計画を立てる。(高齢者疑似体験・車椅子体験・認知症講座・海田児童館(ネウボラ)・幼稚園児との交流) 	<ul style="list-style-type: none"> 伝える相手のことを想像して、伝えるための効果的な方法を考える。
探る 🔍	<ul style="list-style-type: none"> 誰もがくらしやすい世の中になるために、どんな仕事があるのかや身の回りにどんな工夫がされているのかを本やインターネットで調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> 体験活動を通して分かったことを整理し、自分たちにできることを考える。 国語科「はんで意見をまとめよう」 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの学習を整理し、伝える内容を考える。
創る ✂️	<ul style="list-style-type: none"> 調べたことをもとに報告書にまとめ、紹介し合う。 国語科「仕事のくふう、見つけたよ」 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちにできることをまとめ、まずは幼稚園児との交流で実践する。(海田みどり幼稚園 年長組) 	<ul style="list-style-type: none"> 校内や地域などに発信する。 国語科「わたしたちのがっこうじまん」
省みる 💭	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの活動を振り返り、出てきた疑問から次の学習課題の課題をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの活動を振り返り、自分たちの考え方を広げるために、次の学習活動の課題をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 1年間の学びを振り返る。自分たちが考えたやさしさを届けることができたか。学習したことを今後の生活にどうつなげていくか。